

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	196 社会福祉協議会その他の社会福祉団体助成					
予算科目	01-030101-11 社会福祉推進に要する経費			担当部課	福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市社会福祉事業費補助金交付要綱			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	つくば市社会福祉協議会
目的	地域におけるきめ細やかな福祉活動への財政的支援を行うことで、地域福祉の充実を図る。
概要 (取組内容)	つくば市社会福祉事業費補助金交付要綱の規定に基づき、市内社会福祉法人の中核的団体である社会福祉協議会に職員人件費及び事業費として補助金を交付する。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	114,346	106,959	104,130	111,854	111,854	
	決算額	(千円)	91,476	85,261	105,758	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	91,476	85,261	105,758	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,411	1,085	1,134	1,085	1,085	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.15	0.15	0.15	0.15
		正職員時間外勤務	(時間)	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	社会福祉協議会の財政状況の現状、今後の対応方針等について社会福祉協議会と協議の場を設け、歳出削減策、歳入を増やす取り組みなどについて協議した。また、補助金交付要綱を改正し、社会福祉協議会中央支所の施設修繕料を新たに補助対象経費に追加した。
成果	補助金の交付により、市民の福祉活動やボランティア活動の支援、様々な生活課題に関する相談支援サービス等が展開され、市民の福祉サービスの向上に寄与した。 また、社会福祉協議会中央支所の施設修繕料を補助対象経費に追加したことにより、修繕工事が行われ、福祉施設の安全な管理運営に寄与した。
課題	業務 市で実施する事業と一部重複している委託事業があることなどから、将来的な委託事業の見直しと併せた補助金の額の算定が必要である。 組織、予算等 毎年、積立金を取り崩していることから、健全な法人運営を行っていくためには、安定的な財政基盤の確立が重要である。
改善目標	財政上の改善に向けて社会福祉協議会と継続して協議を実施する。また、社会福祉協議会に委託している事業内容等を精査し、必要に応じて見直し等を行う。

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	198 茨城県都市福祉事務所長会事務					
予算科目	01-030101-11 社会福祉推進に要する経費			担当部課	福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs		

## 事業の概要

対象	茨城県内の福祉事務所設置自治体
目的	福祉事務所所管業務の課題を県内広域的に解決できる体制づくりを構築する。
概要 (取組内容)	県内都市福祉事務所長が相互に情報交換を行い、所管業務の課題を解決するため研修会を実施する。（年2回）

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	7	7	7	7	7	
	決算額	(千円)	7	7	7	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	7	7	7	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	354	359	375	359	359	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	研修会出席回数 ( 回 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	2.0	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	福祉事務所書簡事業の情報共有や課題の抽出、先進地の取り組みや他市町村の対応を確認できた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	199 法外援護事務					
予算科目	01-030101-11 社会福祉推進に要する経費			担当部課	福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市法外援護費給付事業実施要項			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	行旅困窮者等
目的	法令（生活保護法、行旅病人及び行旅死病人取扱法）に基づく援護が受けられない行旅困窮者等の人道的支援を行う。
概要 (取組内容)	援護を求めてきた者に対し、旅客運賃や食事代を給付する。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	100	100	100	100	100	
	決算額	(千円)	19	3	8	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	19	3	8	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	341	346	362	346	346	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	法外援護費支給件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	3.0	1.0	2.0	3.0	1.0	2.0
指標の概要	行旅に困窮し、移動が困難な者に対して給付を行った件数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	法外援護費を給付し、行旅困窮者等の人道的支援に努めた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	200 各種社会福祉統計事業					
予算科目	01-030101-11 社会福祉推進に要する経費			担当部課	福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	統計法、国民生活基礎調査規則			SDGs		

## 事業の概要

対象	市民
目的	厚生労働省の所掌事務に関する政策の企画及び立案に必要な基礎資料を得る。
概要 (取組内容)	社会福祉行政の実態を把握するため、福祉行政報告例（統計法等）により定められた各報告事項の業務報告や社会福祉施設等調査及び介護サービス施設・事業所調査、国民生活基礎調査を県の委託により実施する。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	4	4	4	4	4	
	決算額	(千円)	28	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	28	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	354	0	0	359	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.00	0.00	0.05	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	5.00	0.00	0.00	5.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	厚生労働省の所掌事務に関する政策の企画及び立案に必要な基礎資料を得ることができる。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	201 地域福祉計画進行管理					
予算科目	01-030101-11 社会福祉推進に要する経費			担当部課	福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	茨城県地域福祉計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	社会福祉法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	つくば市地域福祉計画推進に係る関係部署
目的	市民主体のつくばらしい健康で健全な福祉のまちづくりを推進する。
概要 (取組内容)	地域における高齢者の福祉、障害者の福祉、児童の福祉、その他の福祉に関し、共通して取り組むべき事項を定めた「つくば市地域福祉計画」を策定するとともに各施策の進捗状況を管理する。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	240	240	244	244	4,000	
	決算額	(千円)	152	96	96	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	152	96	96	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,777	1,455	1,520	2,145	2,145	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.25	0.20	0.20	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	地域福祉計画（第4期）策定推進懇談会
企画・立案、計画	—
実行	地域福祉計画（第4期）策定推進懇談会
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	地域福祉計画事業の進捗状況報告数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績	107.0	150.0	150.0	150.0	150.0	150.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	地域福祉計画（第4期）策定推進懇談会を1回開催し、次期計画策定のためのニーズ把握の手法等について委員から意見を聴取した。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	202 社会福祉審議会事務					
予算科目	01-030101-11 社会福祉推進に要する経費			担当部課	福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs		

## 事業の概要

対象	社会福祉分野における重要課題
目的	社会福祉に関する重要な事項を調査審議するとともに社会福祉行政の円滑な推進を図る。
概要 (取組内容)	市長が任命した学識経験者及び市職員30人以内で組織されたつくば市社会福祉審議会が、社会福祉に関する重要な事項を調査審議し、市長の諮問に対して答申を行う。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	特になし	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	休止
理由	社会福祉に関する重要な事項を調査、審議する諮問機関であるが、現在はそのような案件が発生していないため。

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	203 日本赤十字社つくば市地区事務					
予算科目	01-030101-11 社会福祉推進に要する経費			担当部課	福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	日本赤十字社茨城県支部つくば市地区小災害見舞金等支給要項			SDGs		

## 事業の概要

対象	災害被災者等
目的	災害被災者に見舞金や救援物資を支給し、被災者の自立の助長と保護を図る。
概要 (取組内容)	火災及び風水害等による床上浸水等の被災者に対し、日本赤十字茨城県支部つくば市地区小災害見舞金等支給要項の規定に基づき、被害の程度により、見舞金を支給すると共に救援物資を支給する。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,436	2,836	2,243	2,763	2,763	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.40	0.30	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	30.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	見舞金支給件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	5.0	8.0	5.0	3.0
	実績	5.0	5.0	8.0	3.0	23.0	8.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	火災等の被災者に対し、被害の程度により見舞金を支給すると共に救援物資を支給することにより、自立の助長と保護を図った。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	204 民生委員推薦会事務					
予算科目	01-030101-12 民生委員推薦会に要する経費			担当部課	福祉部社会福祉課	
市長公約	10-2			係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制		
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	民生委員法			SDGs		

## 事業の概要

対象	民生委員、児童委員
目的	民生委員・児童委員及び主任児童委員として、資質の高い人材を確保する。
概要 (取組内容)	市議会議員、民生委員、教育関係者など14名の委員で組織し、民生委員に欠員が生じたとき、又は一斉改選時に民生委員児童委員及び主任児童委員として適正な人材を県に推薦するため、選考を行う。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	401	401	408	401	401	
	決算額	(千円)	246	301	242	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	221	276	216	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	25	25	26	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	706	716	723	1,382	691	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.20	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	推薦会開催件数 ( 回 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	2.0	4.0	1.0	3.0	3.0	4.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	担い手確保に向けて、各地区の民生委員児童委員協議会長をはじめとした地域ネットワークのほか、退職した元市職員の人脈などを活用し、後任候補者の確保に努めた。また、民生委員児童委員の業務ややりがいについての記事を市広報紙に掲し、周知を図った。	
成果	4回の推薦会を開催し、民生委員児童委員としてふさわしい人材を県に推薦した。	
課題	業務	民生委員児童委員の担い手の確保が難しくなっている。令和7年度は一斉改選を控えているが、前回にもまして早期に後任候補者の確保に向けて動き出し、欠員が発生しないよう努める必要がある。
	組織、予算等	特になし。
改善目標	後任候補者の推薦について区長等への協力を仰ぎつつ、広報等で民生委員児童委員の活動内容、やりがい等について継続して周知していく。	

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	206 行旅死病人等取扱事務					
予算科目	01-030101-14 行旅死病人等取扱いに要する経費			担当部課	福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	行旅病人及行旅死亡人取扱法 墓地埋葬等に関する法律第9条			SDGs		

## 事業の概要

対象	行旅死病人等
目的	行旅死亡人等の埋火葬、行旅病人の救護
概要 (取組内容)	行旅病人及行旅死亡人取扱法に基づき、身元不明の病人の救護及び死亡者の埋火葬を行う。 また、墓地、埋葬等に関する法律第9条に基づき、身元は判明しているが埋火葬を行う者がいない、又は判明しない死亡者の埋火葬を行う。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	4,035	5,272	5,341	5,332	5,332	
	決算額	(千円)	3,628	1,351	3,895	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,411	880	2,875	-5,322	-5,320
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,217	471	1,020	5,322	5,320
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	341	346	2,168	2,072	2,072	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	行旅死病人発生件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	8.0	10.0	16.0	22.0	9.0	18.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	散骨が対応可能な霊園と調整を図り、行旅死亡人等の散骨を行うことができた。	
成果	法律に定めることにより、適切に行旅死亡人等の埋火葬を行うことができた。 散骨の対応可能な霊園等と調整を図った。	
課題	業務	納骨堂に収骨している遺骨が多くなってきているため、散骨の運用を図っていく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	引き取り手のない遺骨の増加のため、引き続き、対応可能な霊園と調整を図っていく。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度		

#### 方向性

方向性	継続	
理由	法令（行旅病人及び行旅死亡人取扱法）により市の実施が定められている。	

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	207 戦没者追悼式事業					
予算科目	01-030101-15 遺族等援護に要する経費			担当部課	福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs		

## 事業の概要

対象	戦没者の遺族等
目的	先の大戦の戦没者及びその遺族に追悼の意を表するとともに、遺族の労苦に深い敬意を表し、併せて恒久の平和を祈念する。
概要 (取組内容)	つくば市遺族連合会の協力を得ながら、厳粛に、かつ、安全に戦没者追悼式を挙げる。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	1,735	1,775	1,886	1,886	1,886	
	決算額	(千円)	1,809	1,412	1,643	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,809	1,412	1,643	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,117	2,145	3,041	2,763	2,763	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	60.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	戦没者追悼式参列者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	500.0	500.0	450.0	450.0	450.0	450.0
	実績	433.0	0.0	0.0	259.0	284.0	292.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	市遺族連合会からの要望を踏まえ、庁内関係課と調整を図り、式典に初めて中学生が出席し、平和への思いについての発表を行った。この新たな取り組みへの興味、関心が高く、戦没者遺族の高齢化にも関わらず、昨年度と同様の参列者数の規模で式典を開催することができた。	
成果	市遺族連合会と連携し、式典を開催することにより戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝えた。	
課題	業務	戦没者遺族の高齢化に伴い、式典参列者は減少傾向にある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	式典への中学生の参加を継続して実施し、参列者を令和6年度比で90%程度を目標とする。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	208 戦没者慰霊事業補助					
予算科目	01-030101-15 遺族等援護に要する経費			担当部課	福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs		

## 事業の概要

対象	戦没者の遺族等
目的	慰霊事業の実施を促進する。
概要 (取組内容)	つくば市遺族連合会に補助金を交付し、6地区の慰霊事業に要する経費の一部を助成する。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
	決算額	(千円)	716	982	1,000	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	716	982	1,000	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	341	346	362	346	346	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

## 指標の推移

1	指標名	慰霊事業参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	272.0	269.0	253.0	279.0
	実績	422.0	0.0	22.0	104.0	180.0	185.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	慰霊事業の現状と課題、今後の在り方などについて市遺族連合会と協議した。	
成果	市内各地区遺族会において靖国神社への参拝などの慰霊事業を実施した。	
課題	業務	遺族の高齢化等により慰霊事業への参加者が年々減少している。
	組織、予算等	特になし
改善目標	市遺族連合会から遺族の高齢化に伴い、靖国神社への慰霊事業の参加者が年々減少していることから、終戦記念日などに各地区で実施している慰霊事業にも補助金を交付してほしいとの要望が出ている。その要望を踏まえ、補助金交付要綱の改正に向けて市遺族連合会などと協議を進める。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	209 戦没者遺族等援護事務						
予算科目	01-030101-15 遺族等援護に要する経費			担当部課	福祉部社会福祉課		
市長公約				係名	社会福祉係		
戦略プラン				新規・継続	継続		
				事業分類	自治事務（義務）		
				事業体制	職員のみ		
個別計画				事業期間	毎年度		
根拠法令等	戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法			SDGs			

## 事業の概要

対象	戦傷病者及びその妻、戦没者遺族等
目的	戦傷病者及びその妻、戦没者遺族等の援護をもって福祉の向上を図る。
概要 (取組内容)	戦傷病者の妻に対する特別給付金、戦没者の妻に対する特別給付金、戦没者遺族等への特別弔慰金などの受付、県への進達事務及び国債の交付等の事務を行う。また、戦傷病者に対しては、無賃乗車券引換券交付等の事務を行う。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	755	764	723	1,382	1,382	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	戦傷病者戦没者遺族等への申達受付・交付件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	130.0	255.0	250.0	10.0
	実績	14.0	1,170.0	800.0	704.0	247.0	8.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	第十一回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金国債受領の勸奨通知を発送し、受領可能な方全員への交付を完了した。	
成果	第十一回戦没者等の遺族に対する特別弔慰金 進達処理 0件 国債交付件数 8件	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	210 社会福祉法人の設立・認可事務					
予算科目	01-030101-17 福祉監査に要する経費			担当部課	福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	福祉監査係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	社会福祉法			SDGs		

## 事業の概要

対象	社会福祉法人
目的	社会福祉法の規定に基づいた法人の設立や定款変更の認可等を行い、地域福祉拠点としての公共性を維持する。
概要 (取組内容)	社会福祉法の規定による各種申請の上、法令の規定に違反していないかを審査し認可を行う。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,190	2,218	2,318	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	60.00	60.00	60.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	社会福祉法人設立認可 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	2.0	1.0	1.0	3.0	0.0	2.0
	指標の概要						

2	指標名	社会福祉法人定款変更認可、定款変更届出 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	7.0	13.0	5.0	8.0	5.0	0.0
	指標の概要	社会福祉法人定款変更認可数と定款変更届出数の合計数					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	社会福祉連携福祉法人の推進について近隣市町村の動向を調査した。(全国20法人、関東6法人、茨城県内は無し)	
成果	設立予定の社会福祉法人(設立準備室)に対して、設立に向けた支援・指導を行う。	
課題	業務	設立・認可した社会福祉法人に対して、設立・認可後も適正な運営指導をしていくためには更なる知識の習得と向上を図る必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	社会福祉法人の運営指導について、外部研修等に参加し知識の習得と向上を図る。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	211 社会福祉法人等の監査事務					
予算科目	01-030101-17 福祉監査に要する経費			担当部課	福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	福祉監査係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	社会福祉法 他			SDGs		

## 事業の概要

対象	社会福祉法人、社会福祉施設及び福祉サービス提供事業者
目的	社会福祉施設等への支援向上及び運営の適正化を図る。
概要 (取組内容)	社会福祉法及び関係法令等の規定並びに市指導監査方針及び実施計画に基づき、法人に検査調書等の提出を求め、実地による指導監査を行う。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	134	134	134	133	133	
	決算額	(千円)	90	117	108	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	90	117	108	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	12,189	12,348	12,921	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.70	1.70	1.70	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	250.00	250.00	256.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	指導監査対象法人・施設数 (施設)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	142.0	144.0	114.0	169.0	201.0	254.0
指標の概要	指導監査を実施した数。						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	過去の指導監査の結果等のデータを基に事前に係内で重点的に見る項目を確認することにより運営指導の効率化を図った。	
成果	関係各課との連携を強化するとともに、係内で事前に過去のデータを基に重点的に見る項目を協議する等、監査の効率化を図ったことにより、当初計画数事業所を上回る運営指導監査を実施する。	
課題	業務	より精度と質の高い運営指導監査を実施するためには、更なる知識の習得と向上を図る必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	運営指導監査に必要な知識の習得と向上を図るための研修を継続的に計画・実施していく。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	217 生活困窮者自立支援事業						
予算科目	01-030301-12	生活困窮者自立支援事業に要する経費				担当部課	福祉部社会福祉課
市長公約	38					係名	保護係
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（義務）
						事業体制	一部委託
個別計画					事業期間	毎年度	
根拠法令等	生活困窮者自立支援法					SDGs	01 貧困をなくそう

## 事業の概要

対象	生活困窮者
目的	生活困窮者の自立を促進する。
概要 (取組内容)	生活保護に至る前の支援策として、生活困窮者自立支援法に定める自立相談支援事業、住居確保給付金支給事業、就労準備支援事業、家計改善支援事業、一時生活支援事業を一体的に実施し、生活困窮者の自立を図る。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	59,153	54,678	46,002	46,002	46,002	
	決算額	(千円)	49,997	48,750	44,271	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	19,125	20,530	13,073	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	30,872	28,220	31,198	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,847	2,885	2,168	2,072	2,072	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	50.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	自立相談支援事業の新規相談受付件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	54.0	379.0	1,026.0	939.0	461.0	399.0
	指標の概要	自立相談支援機関の支援・広報・普及状況を把握するため、令和5年度から本指標を追加する。 生活困窮者自立相談支援事業の新規相談受付実件数（本人未特定含む）					

2	指標名	就労支援対象者の就労・増収者率 ( % )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0
	実績	55.0	16.7	27.7	30.2	45.2	38.5
	指標の概要	就労支援対象者の就労率					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	相談者の抱える課題を適切にアセスメントし、各事業の利用支援や関係機関への繋ぎ、相談支援を行う。他制度利用者へに対するフォローアップ支援として、訪問による生活状況の実態把握に努める。	
成果	家計改善支援事業、就労準備支援事業の利用者数は増加傾向、一時生活支援事業は大幅な利用者数の増加があった。	
課題	業務	複雑多様化する相談内容に適切かつ迅速に対応できるよう、自立相談支援機関だけでなく、地域の関係機関と連携強化が必要である。また、支援員の資質向上を継続的に努めていく。
	組織、予算等	市関係部署において、さまざまな生活困窮者に関する情報を有しており、早期対応できる更なる連携強化が必要である。
改善目標	地域の関係機関、市関係部署が把握している生活困窮が疑われる個々のケースの情報共有や地域における支援体制の検討を行う支援会議の開催に向けた取り組みを進める。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	-	

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	219 つくば市災害見舞金支給事業					
予算科目	01-030401-11 災害救助に要する経費			担当部課	福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市災害見舞金等支給要項			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	火災及び風水害等による床上浸水等の被災者
目的	被災者の自立の助長と保護を図る。
概要 (取組内容)	火災及び風水害等による床上浸水等の被災者に対し、被害の程度や世帯員数により見舞金を支給する。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	300	300	300	300	300	
	決算額	(千円)	130	270	210	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	130	270	210	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	681	2,072	723	691	691	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.30	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

指標名	見舞金支給件数 ( 件 )						活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
実績	0.0	5.0	7.0	3.0	23.0	8.0	
指標の概要							

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	被災者の自立の助長と保護が図られた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	017 生活保護事業					
予算科目	01-030301-11 生活保護対策に要する経費			担当部課	福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	保護係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	法定受託事務	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	生活保護法			SDGs	01 貧困をなくそう	

## 事業の概要

対象	生活困窮者
目的	健康で文化的な生活を保障するとともに、生活困窮者の自立を助長する。
概要 (取組内容)	国からの法定受託事務として、要保護者の困窮の程度に応じ、生活扶助、医療扶助、介護扶助等必要な費用を給付して自立を助長する。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	2,193,702	2,378,162	2,288,017	2,288,017	2,288,017	
	決算額	(千円)	2,193,702	2,302,400	2,364,274	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	794,199	307,260	550,935	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,399,503	1,995,140	1,813,339	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	117,213	125,705	151,126	140,893	140,893	
	内訳	正職員従事割合	(人)	16.60	17.60	20.40	20.40	20.40
		正職員時間外勤務	(時間)	1,705.00	1,711.00	1,500.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

## 指標の推移

1	指標名	生活保護申請件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	180.0	184.0	269.0	229.0	281.0	237.0
	指標の概要						

2	指標名	生活保護受給世帯数 (世帯)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	927.0	964.0	1,010.0	1,055.0	1,096.0	1,093.0
	指標の概要						
3	指標名	医療券発行枚数 (枚)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	31,572.0	32,640.0	34,080.0	36,470.0	36,572.0	42,760.0
	指標の概要						
4	指標名	介護券発行枚数 (枚)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	9,198.0	9,010.0	9,385.0	10,110.0	9,551.0	11,479.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	継続して、家庭訪問する際は複数の職員で訪問している。また、生活保護業務に係る事務補助を担う会計年度任用職員を増員した。自立相談支援機関と連携し一体的な相談支援を行った。	
成果	複数の職員での訪問体制を構築することで対応方法の統一化と対応する能力の向上を図ることができた。また、会計年度任用職員を増員し生活保護業務に係る事務補助を担うことにより職員の負担を軽減しケースワーク業務に専念する体制を構築することができた。	
課題	業務	申請件数が増加しているとともに多様な課題を抱えるケース、対応が困難なケースも増加しているため、継続して適切な生活保護事務の遂行及び多様化する相談への支援体制、対応能力の向上が必要である。
	組織、予算等	被保護者世帯、被保護人員とも増加傾向であるため、今後も扶助費は増加する見込みである。
改善目標	被保護世帯の増加や対応困難ケース等に対応するため、人員体制も含めた支援体制の構築と対応能力の向上を図っていく。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	076 避難行動要支援者事務					
予算科目	01-030401-11 災害救助に要する経費			担当部課	福祉部社会福祉課	
市長公約	71			係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	新規	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制		
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	災害対策基本法			SDGs		

## 事業の概要

対象	災害時に自力での避難が困難な方（避難行動要支援者）
目的	地域住民、市、関係機関（警察、消防、社会福祉協議会等）の協力、連携により、災害時に自力での避難が困難な方の迅速かつ適切な避難を進める。
概要 (取組内容)	避難行動要支援者名簿の掲載要件（要介護認定や障害者手帳等の所持）に該当する者の名簿を作成する。また、掲載者に対して関係機関への情報提供について同意を確認し、同意した者については、平常時から避難支援者に提供する。さらに個別避難計画の作成を促すことで、災害時の迅速な対応に活用していく。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	745	745	745	1,987	1,987	
	決算額	(千円)	712	720	702	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	712	720	702	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,724	2,418	3,613	3,454	3,454	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.35	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

指標名	個別避難計画作成件数 ( 件 )					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績	62.0	228.0	967.0	1,073.0	1,069.0	1,205.0
指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	個別避難計画書と地域支援者への個人情報の同意についての同意書の様式を1つにまとめたことにより、郵送で一括して対応することが可能になり、作成件数が向上した。	
成果	避難行動要支援者名簿及び作成した個別避難計画を関係機関（警察、消防、民生委員、自主防災組織等）と共有することにより、災害時に自力で避難することが困難な方を地域で支える共助の意識が高まった。	
課題	業務	名簿登録者のうち毎年600～700名ほどが新規登録、死亡、転出、施設入所等の理由で入れ替わるため、個別避難計画の作成の推進が難しい。また、個別避難計画の作成依頼の通知を送付しているが、返答率は60%程度である。
	組織、予算等	防災に関する担当課である危機管理課と連携を図りながら進めていく必要がある。
改善目標	独居の高齢者、障害者世帯など支援者が身近にいない方を優先して個別避難計画の作成を推進する。また、個別避難計画の作成依頼の通知への未返答者については、訪問を実施し、制度の説明と併せて個別避難計画の作成を推進する。	

### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

### 方向性

方向性	拡大・拡充
理由	令和7年度は、新規対象者のほか個別避難計画が未作成の避難行動要支援者に対して計画作成を依頼する通知を送付する。そのため、郵送料などを自課負担としたり、新規に追加された中小河川等のハザードエリアの情報を地理情報システムに活かせるような形にしたりするため、拡大・拡充となる。

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	156 物価高騰対応重点支援給付金給付事業（令和6年度新たな低所得者支援）に要する経費					
予算科目	01-030101-22 物価高騰対応重点支援給付金給付事業			担当部課	福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	新規	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	単年度	
根拠法令等	令和6年度つくば市物価高騰対応重点支援給付金（新たな低所得者支援）給付事業実施要項			SDGs	01貧困をなくそう	

## 事業の概要

対象	令和6年度新たな低所得世帯
目的	物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい令和6年度の新たな低所得世帯に現金を給付することにより暮らしを支援する。
概要 (取組内容)	令和6年度（令和5年分）住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯に対して1世帯当たり10万円の現金を給付する。また、それらの世帯と同一世帯の18歳以下の子ども1人当たり5万円の現金を給付する。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	444,547	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	352,703	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	352,703	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	1,907	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	40.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

指標名	給付件数 ( 件 )						成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1 目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3,421.0	
指標の概要							

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	物価高騰により特に家計への影響が大きい低所得世帯に現金を給付することにより生活を支援した。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
優先度	-	今年度で事業が終了する。

#### 方向性

方向性	終了
理由	国の交付金事業が終了したため

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	176 物価高騰対応重点支援給付金給付事業（令和6年度非課税世帯）に要する経費					
予算科目	01-030101-24 物価高騰対応重点支援給付金給付事業			担当部課	福祉部社会福祉課	
市長公約				係名	社会福祉係	
戦略プラン				新規・継続	新規	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	期間限定複数年度	
根拠法令等	令和6年度つくば市物価高騰対応重点支援給付金（住民税非課税世帯）給付事業実施要項			SDGs	01 貧困をなくそう	

## 事業の概要

対象	令和6年度住民税非課税世帯
目的	物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい令和6年度住民税非課税世帯に現金を給付することにより暮らしを支援する。
概要 (取組内容)	令和6年度（令和5年分）住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり3万円の現金を給付する。また、それらの世帯と同一世帯の18歳以下の子ども1人当たり2万円の現金を給付する。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	430,491	286,031	0	
	決算額	(千円)	0	0	429,050	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	429,050	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	2,293	3,454	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.30	0.50	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	50.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	給付件数 ( 件 )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14,050.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	物価高騰により特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に現金を給付することにより生活を支援した。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	縮小	
理由	令和7年度で事業完了予定のため	

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	205 民生委員児童委員協議会調整事務					
予算科目	01-030101-13 民生委員活動に要する経費			担当部課	福祉部社会福祉課	
市長公約	10-2			係名	社会福祉係	
戦略プラン	II-1	2	1	民生委員とふれあい相談員との連携推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	補助金（直接）
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	民生委員法				SDGs	03すべての人に健康と福祉を

## 事業の概要

対象	民生委員、児童委員
目的	各民生委員児童委員及び主任児童委員の資質向上を図る。
概要 (取組内容)	定例会では、行政担当者を講師として、生活保護制度、児童母子福祉、障害福祉、高齢福祉等、福祉全般に関する行政手続等の研修を実施し、民生委員児童委員及び主任児童委員としての資質向上に努める。 また、支部別研修・事項別研修を通じて福祉施設の現状視察や各々の事例検討を行い、民生委員児童及び主任児童委員としての資質向上に努める。

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	30,904	32,582	32,778	32,778	32,778	
	決算額	(千円)	27,950	30,965	31,433	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	27,950	30,965	31,433	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	9,159	9,283	10,427	9,283	9,283	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.30	1.30	1.40	1.30	1.30
		正職員時間外勤務	(時間)	125.00	125.00	125.00	125.00	125.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	民生委員が受けた相談件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	6,490.0	5,814.0	5,872.0	6,237.0	6,304.0	6,301.0
	指標の概要	(II-1-②民生委員等のサポート強化と次世代の育成) 民生委員が受けた相談件数					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	各種福祉制度のほか、防災等に関する内容等幅広い分野の研修を実施した。	
成果	事業計画に基づき、各地区ごとに研修を行った。 研修内容：災害対策・各種福祉虐待・特殊詐欺・成年後見人制度等	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 6年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	197 地域福祉推進事業					
予算科目	01-030101-11 社会福祉推進に要する経費			担当部課	福祉部社会福祉課	
市長公約	10-2			係名	社会福祉係	
戦略プラン	II-1	2	2	学校で親子への支えあいボランティアの体	新規・継続	継続
	II-2	2	2	ボランティア事業の推進	事業分類	自治事務（任意）
個別計画	地域福祉計画（第4期）				事業体制	全て委託
	根拠法令等				事業期間	毎年度
SDGs					03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	市民
目的	市民主体のつくばらしい健康で健全な福祉のまちづくりを進める。
概要 (取組内容)	住民参加型福祉サービス拡大事業（つくばさわやかサービス） ボランティア育成・支援・研修事業 福祉相談事業 社会福祉協議会に委託

## コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	14,375	14,415	14,920	16,113	16,113	
	決算額	(千円)	14,322	14,313	14,859	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	14,322	14,313	14,859	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	706	371	387	371	371	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

## 指標の推移

1	指標名	ボランティア登録団体数 ( 団体 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	190.0	195.0	200.0	155.0	160.0	190.0
	実績	186.0	154.0	152.0	157.0	180.0	190.0
	指標の概要	(II-1-②民生委員等のサポート強化と次世代の育成) ボランティア登録団体数					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	次世代の担い手育成を目的に小学生を対象に夏休み期間中に体験を通して福祉に関心を持つ機会を提供した。また、ボランティア団体相互の交流、市民のボランティア活動への興味関心の向上を図るため、ボランティアフェスタを開催し、各団体による活動発表、展示等を実施した。	
成果	地域福祉の推進が図られたことにより、市民のボランティア活動、福祉への関心が高まった。	
課題	業務	福祉相談事業における子育て・子どもの悩み相談については、相談件数が減少傾向にある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	子育て・子どもの悩み相談については、市民ニーズを踏まえた事業の見直しを図る。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—